

# 授業科目 がん治療看護学

【担当教員名】  手島 美子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		◎		
【概要・一般目標：G10】 がんの発生および死亡の動向に対する国の対策をふまえ、がんと治療に伴うがん看護の特徴を理解し、がん患者を基本的看護、がんの予防、早期発見の必要性を理解する。 がん治療に伴う倫理的問題を理解し、がん患者の病期の変化に伴う治療と病状や苦痛・苦悩を理解し、患者・家族のQOLの維持・向上をアプローチする必要性を理解する。				
【学習目標】 1. がんの疫学とがん予防・早期発見活動の必要性を理解する。 2. がんの病態の特性と治療を受ける患者の基本的看護を理解する。 3. がん治療を受ける患者・家族の心理的危機における看護を理解する。 4. がん治療における倫理的課題と看護の役割を理解する。 5. がん治療におけるチームアプローチについて理解する。 6. がん治療を受ける患者のスピリチュアルケアについて学ぶ。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	1) がんの疫学、病態、症状、治療の特殊性		1.2	講義
2	1) トータルペインの概念と看護		3	講義
3	1) 化学療法を受ける患者の看護		2	講義
4	1) 外科療法を受ける患者の看護		2	講義
5	1) 放射線療法を受ける患者の看護		2	講義
6	1) 患者・家族の心理的危機と看護		3	講義
7	1) がん治療におけるチームアプローチ		5	講義
8	1) がん患者のスピリチュアルケア		6	講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	必要時 資料を提示する			
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席・レポート・定期試験で評価 定期試験 100%		【履修上の留意点】 参考書を活用し、自主的に学習する。		